



2023年8月5日 発行

カテコールアミン製剤の採用銘柄の一部変更について

先日、病棟にて「ドパミン塩酸塩点滴静注」と「ドブタミン塩酸塩点滴静注液」を取り違えるインシデント発生の報告がありました。

対策について医療安全管理室にて協議された結果、同一目的で使用する2成分の薬剤が複数の銘柄で採用されていることに問題があると指摘がありました。

つきましては、以下の製剤を2023年9月1日より採用変更とし、ドパミン塩酸塩製剤を1銘柄に統一させていただきます。

【変更前】

成分名	採用銘柄
ドパミン塩酸塩	- ドパミン塩酸塩点滴静注100mg「KCC」 - イノバン注0.3%シリンジ
ドブタミン塩酸塩	- ドブタミン塩酸塩点滴静注液100mg「サワイ」 - ドブタミン持続静注150mgシリンジ「KCC」

【変更後】

採用銘柄
- イノバン注100mg - イノバン注0.3%シリンジ
- ドブタミン塩酸塩点滴静注液100mg「サワイ」 - ドブタミン持続静注150mgシリンジ「KCC」



変更前（後発品）



ドパミン塩酸塩
点滴静注100mg
「KCC」



変更後（先発品）



イノバン注
100mg

薬品検索時には、後発品の名称あるいは先発品の名称のいずれからでも検索出来るように致します。

例：イノバン注100mg ⇒ 『ドパミン』 『イノバン』 のどちらでも検索可